

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER **9** Vol.3



9月は  
基本的教育と識字率向上月間  
ロータリーの友月間です。

©Monika Lozinska / Rotary International



ロータリー：  
変化をもたらす

2017-18年度 国際ロータリー会長  
イアン・H.S.ライズリー

RI第2650地区スローガン

## 愛着と誇り

国際ロータリー第2650地区  
2017-18年度ガバナー

田中 誠二

### Contents

ガバナーズレター	P2
愛着と誇り：私のロータリー物語	P3
地区事業報告	P4
ロータリー情報／ 歴代RI会長語録／ロータリー豆知識	P6
会員数の増減及び出席率表	P7
会員の動き	P8



## 未来に挑戦、次代へ進化

国際ロータリー第2650地区  
2017-18年度ガバナー

### 田中 誠二

猛暑続きだった夏の日々もようやく終息に向かいつつあり、朝夕は少しずつ秋の気配を感じる季節となりました。ガバナー職を拝命して早や2ヶ月が過ぎましたが、7月5日から始まりましたクラブ公式訪問をはじめ、地区の各委員会による各種研修会、セミナー、そして、第3組インターシティミーティング等、充実した有意義なロータリー活動の日々を過ごさせていただいています。

特に公式訪問においては、8月末で47クラブの訪問が終了し、どのクラブ様におかれましても、心温まるご歓迎を賜り和やかに懇談や交流の場をご提供いただき、誠にありがたく深謝の念に堪えません。また、2016年の規定審議会の結果、クラブの運営にさらなる柔軟性がもたらされました。これを受けて各クラブでは、創始の精神を振り返り先達の想いや伝統を踏まえながら、独自の魅力と存在意義をどのようにクラブ運営や奉仕活動に反映させるか、クラブの未来像やビジョンづくりを含めて、クラブの充実と発展に向けて真摯に、また、精力的にお取り組みいただいておりますことに心から敬意を表します。

クラブ会長並びに幹事各位の力強いリーダーシップのもと、奉仕と親睦の融合を図りながら会員同士の結束を固め、奉仕の心の和を広げることでロータリーらしい事業の展開、また、楽しいクラブ運営とロータリーライフの創造に向けて、共に邁進してまいりたいと思います。

今月は、「基本的教育と識字率向上月間 (Basic Education

and Literacy Month) 並びにロータリーの友月間」となっております。現在、世界に読み書きのできない15歳以上の人の数は、約7億7500万人にも及び、これは、全世界の成人の17%にあたります。しかも、学校に通っていない子どもは世界に6700万人いると言われており、地域社会が自力で学校を支え教育における性差別を減らし、成人の識字率を高められるよう支援することが、我々ロータリーの喫緊の課題、目標でもあります。

また、ロータリーでは教育の改善において持続可能な変化をもたらすために、教育者の育成のための奨学金の給付、教材や学用品の寄贈、奉仕プロジェクトの展開を通じて、世界中で教育支援を行っています。さらに、地元の教育者や支援団体と協力し、読み書きを指導するプログラムを通じて成人の識字率向上にも取り組んでいます。例えば、米国ミシガン州デトロイトでは成人の半数以上が十分な識字力をもたず、ロータリーが地元の非営利団体「ProLiteracy」と協力して、成人への個人指導を行う講師を募集し、研修を実施しました。読み書きを教えることは、一生使えるスキルを教えることです。その恩恵は、ひとり、またひとりの自立へと地域全体に波及し、紛争や戦争の防止につながる教育及び識字率の向上は、世界平和を実現する大きな原動力であると言えます。

各クラブにおかれては、財団補助金などロータリーの資源を最大限にご活用いただき、人道的奉仕事業への一歩踏み込んだ参画のご検討を賜れば幸いです。



©Alyce Henson / Rotary International



©Monika Lozinska / Rotary International

# 愛着と誇り：私のロータリー物語



2017-18年度 ガバナー補佐  
(滋賀県第3グループ)

**岡田 建三**  
(彦根RC)

ガバナー月信に原稿の依頼があり、いろいろ考えましたがやはり会長をさせて頂いた時の思い出が一番残っており私の誇りでもありますのでお話し致します。

先ず彦根のシンボルである芹川を水遊びや魚つき、散歩が出来る芹川に戻ってほしいとの願いから、芹川美化キャンペーンとして一人一人に思いを起こして頂くため、彦根市内全域にチラシを配布し、また芹川堤の「けやき道」の清掃を実施しました。前日からの予報どおり天候が危ぶまれましたが、予定どおり午前9時過ぎに集合、10時よりメンバーやローターアクト36名が2班に分かれ、池州橋から後三条橋まで約1キロ弱を主に雑草抜きを中心に作業を開始し、約2時間でゴミ袋60袋以上が集まり、12時には雨も本降りとなり作業を終了しました。清掃活動中に通りがかった人などから

「ご苦労さま」や「大変ですね」と声をかけられるなど関心をもって頂けたかと思えました。ロータリーの奉仕の精神や団体となって作業することがロータリーの奉仕のというものの一手段として実践できたと思えます。その後毎年つづいて芹川「けやき道」清掃活動を社会奉仕事業として取り上げて頂いております。



2017-18年度 ガバナー補佐  
(福井県第1グループ)

**須賀原 和広**  
(福井RC)

入会后26年の歳月がながれ、ふと振り返ったとき、無学文盲だった私は、ロータリーに育てて頂いたことに感謝が堪えません。

入会当時は緊張の日々の中で推薦者に迷惑の掛からないように、先輩諸兄の顔を覚える事に専念しました。ご年配の方には色々ご指導いただき、幹事、会長時代には何ら問題なく過ごしてこられました。

特に会長時代に地区外の先輩よりご指導いただいた日本人初のロータリアン・福島喜三次翁の生い立ち、そしてアメリカでも人種差別の強い南部ダラスにて、なぜ世界を相手にビジネスができたのか。それは彼の「利他即自利」の精神と誠実心がポール・ハリスのロータリー創始の際の尊い精神につながり、若くしてダラスRC

クラブ会員として招き入れられました。

また、経済使節団としての米山梅吉翁を例会に誘うばかりでなく、帰国後、米山梅吉翁を手伝って日本で東京RC、大阪RCの創設、そして彼の



福島喜三次

人望は東京大震災に見舞われた時、国内外から即座に救援物資が届き救われました。このことは大阪RC初の社会奉仕だったようです。

私もロータリアンの一員として愛着と誇りをもって「四つのテスト」「超我的奉仕」を実践していく事が使命と思っております。



2017-18年度  
規則・手続委員会 委員長

**小中 達磨**  
(京都洛南RC)

私が京都洛南ロータリークラブに入学したのが、平成元年5月です。今年で28年目となり、今ではクラブで7番目にロータリー歴の長い会員となりました。私の入会日がたまたま月初の例会でしたので、最初に国歌の斉唱があり、学校を卒業して以来の「君が代」に感激し、ロータリーにも親しみを覚えました。

私どものクラブは青少年奉仕活動が活発で、創立10周年の記念事業として実施した中学校と高等学校の生徒による「伏見吹奏楽のつどい」は、大盛況の内に終わりましたが、演奏会終了後に学校側から今後も続けてほしいとの要望を受け、その後も毎年開催し、今年は24回目の「伏見吹奏楽のつどい」を開催する予定です。

また前年度は、小学生を対象とした「食育プロジェクト」事業も実施しました。老舗料亭を運営されている私どものクラブ会員が講師を務め、小学生にお箸の取り

方から、食前の「いただきます」食後の「ごちそうさまでした」の挨拶の意味等をわかり易く教え、最後にみんなで湯葉と鯛のお吸い物を試食しました。食べ物の大切さ、食前食後の挨拶の意味を学んだ子供達の感想文は、私どもクラブ会員に感動を与える内容で、改めて奉仕をさせて頂く側の素晴らしさを認識する事業となりました。



# 地区事業報告

## 地区国際奉仕セミナー実施報告



2017-18年度  
地区国際奉仕委員長  
**浦島 睦** (奈良東RC)

国際奉仕セミナーを7月22日に京都商工会議所にて開催し、猛暑にも関わらず99名のロータリアンにご出席いただきました。

始めに、田中誠二ガバナーによるご挨拶では、今年度に地区が

目指すロータリーらしい国際奉仕活動推進についてその方向性をお示しいただきました。

お招きした3団体の講師からは「世界が必要としている奉仕事業」の提案があり、世界には未だに多くの子供達の苦悩が存在する事を知り、改めて国際奉仕活動がロータリーの柱である必要性をお感じ頂けた事と存じます。また、近江八幡RCによるグローバル補助金事業申請の軌跡についてのお話は、ロータリアンの心に響く素晴らしい内容でした。



続いて、地区委員会が推奨する2事業について、協力団体であるWHO担当者に概要説明をしていただきました。ひとつめは、トンガ王国でのポリオミッションならびに教育支援事業です(2月に実施予定、調整中)。ポリオフリーが目前に迫る中、当地区が22年間続けてきたポリオミッションを、ポリオ根絶まで継続させようとする福井フェニックスRCが主体となって実施予定です。教育支援事業は福井東RCが主体となります。ふたつめは、ラオス人民民主共和国での住血吸虫症撲滅事業で、新たな感染症撲滅活動になりますが、奈良東RCと八日市南RCの協同事業として、11月12日~16日に実施されます。



これらの地区委員会推奨事業については、会員個人での参加を募集いたします。事業要項・参加申込書については、近日中に各クラブへお届けいたしますので是非とも参加をご検討ください。

最後になりましたが、当日ご多忙中にも関わらずセミナーにご出席いただいた皆様に改めて御礼を申し上げますと共に、今回のセミナーが皆様の国際奉仕活動実施への一助となります事を祈念申し上げます。

今回の  
外部団体  
講師

WHO西太平洋地域事務局 技官 矢島綾 氏  
国際協力NGOセンター 事務局長 若林秀樹 氏  
テラ・ルネッサンス マネージャー 小田起世和 氏

## 職業奉仕担当者研修会



2017-18年度  
地区職業奉仕委員長  
**中島 健** (宇治鳳凰RC)

7月29日(土)、メルパルク京都にてクラブ職業奉仕担当者研修会を開催致しました。この事業は、各クラブにおける職業奉仕に関する活動をより一層充実したものにして頂くために実施するもので、各クラブの職業奉仕委員長はじめ100名を超える方々にご出席を頂きました。

第1部は、職業奉仕という考え方について理解を深めて頂くことに主眼を置き、「ロータリーにおける職業奉仕の位置付け」と題しロータリーの目的、ロータリアンの行動規範など、職業奉仕と関係の深い項目について解説しました。また、第1部の後半は、職業奉仕のベースとなっているロータリーの第二モットー「One Profits Most



Who Serves Best"及びA.F. シェルドンの経営学理念について解説を行いました。

一方、2016年に改訂された標準クラブ定款では、五大奉仕の職業奉仕に関する記述に「自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるため、クラブが開発したプロジェクトに伝える」という一文が追加されました。これを踏まえ、研修会の第2部では、2016-17年度の各クラブの活動から、東近江RCに「出前講座 ちょっときてえな講座」、福井西RCに「特別講義『福井県立大学キャリアデザイン特論』授業」と題して、それぞれ事例発表をお願いしました。これらは、会員の職業上のスキルを活かすという視点を、社会に奉仕するひとつの機会として前向きに捉え実施されたものです。取り組み自体の目新しさもあり、アンケートには、とても参考になったという感想が数多く寄せられました。



## 「会員増強・公共イメージ向上セミナー」開催!

7月30日(日)、京都商工会議所にて会員増強拡大・学友委員会と広報委員会の  
コラボによる「会員増強・公共イメージ向上セミナー」が開催されました。

### 当日のプログラム

#### 講演 1部

テーマ『会員増強と公共イメージ向上』

鈴木 隆志 氏 第1、第2、第3ゾーン地域別会員増強計画プロジェクトリーダー 補佐

#### 講演 2部

テーマ『戦略計画における公共イメージ向上』

露木 雄二 氏 第2ゾーンロータリー公共イメージコーディネーター 補佐

#### 会員増強拡大・ 学友委員会

テーマ『2650地区の現状と対策』

中嶋 慶喜 委員

#### 広報委員会

テーマ『会員増強に結びつく広報』

高野 治 委員長



2017-18年度  
地区会員増強拡大・学友委員長

**岡寄 正司** (水口RC)

日本そして第2650地区の会員減少が始まって19年が経ち、ようやく4年前に下げ止まりましたが、大半のクラブ様が会員増強に苦しんでいる状況でございます。

ライズリーRI会長は、ロータリーは常に変化し、強くあり続けていくためには新しい仲間を迎え入れ、若い世代を入れて平均年齢を下げ、質を落とさず社会に変化をもたらす善良な仲間を増やしてくださいと申されております。

RIが推奨する戦略計画の3つの重点目標にあります会員増強と広報が合同でセミナーを企画し、セミナー講師として最も相応

しいコーディネーターの方に戦略計画の会員増強方法と公共イメージ向上と認知度アップの方法をご講演頂きました。そして最後に両委員会より、当地区の現状や世界や日本で柔軟性と多様性を取り入れて会員を増強されたクラブの新しい運営方法、会員増強に結びつく広報の手法などを発表させて頂きました。

本セミナーでの内容を各クラブ様の目標計画に組み入れて頂き、またチャレンジして頂ければ幸いです。

行動することはロータリーの合言葉「世界でよいことをしよう!」の基本です。ACTIONなきVISIONは夢にすぎません、VISIONを元に計画し、実践して頂けますよう宜しくお願い申し上げます。有難うございました。



2017-18年度  
地区広報委員長

**高野 治** (奈良大宮RC)

まずは、お忙しい中、各クラブの皆様におかれましては、多数ご出席を賜り、誠に有り難うございました。

広報の目的はいくつかあると思いますが、とどのつまりは会員増強の為であると考えております。広報はセッターであり、会員増強はアタッカーであります。呼吸をぴったり合わせ、クラブの発展、そしてロータリーの発展のために、共に手を携えていく必要があります。

また、単に広報するというだけでなく、広報の立場から、積極的に奉仕プロジェクトや、クラブ管理運営の委員会に関わっていくことを期待されております。公共イメージの向上に

は様々な手段があります。マスコミに取り上げてもらい、ポスターや看板を作成するなどという手法以外に、近頃はホームページやSNSを有効に活用することが大いに推奨されております。しかし、大事なことは、広報委員長や、webマスターのみが広報をするのではなく、全員で取り組むということだと思っております。会員増強を考えたとき、大事なことは、口コミです。自クラブの、そしてロータリーの素晴らしさを如何に表現し、周囲に伝えていくか。そのためには自クラブのこと、ロータリーのことをよく知る必要があります。自分たちの特徴や長所を知り、それを明確な表現にして、様々な手段を用いて、全員で発信していく、それが会員増強につながる広報であると考えております。



# ロータリー情報

## ロータリークラブ・セントラルが大幅にアップグレード

ロータリークラブ・セントラルとは、クラブが目標を立て、達成状況を確認するためのオンラインツールです。クラブ会員ならどなたでも、目標と達成状況を閲覧することが可能です。そしてクラブの次期・現・元会長、幹事、会計、財団委員長、会員増強委員長、事務局常任職員は、目標と達成状況を変更・更新することができます。

2012年にデビューしたこのロータリークラブ・セントラルは、奉仕活動の成果、会員統計、財団への寄付などのデータを煩雑な書類手続きなしに記録できる画期的な方法として、クラブと地区に愛用されてきました。とはいえ、どんなテクノロジーも数年で古くなってしまふこの時代。ロータリークラブ・セントラルもやや古びてきたと感じているロータリアンが少なくありません。もっと安定し、さくさくと動き、使いやすいツールを望む声も出ています。

そこで今年7月、数々の改良が加わったロータリークラブ・セントラルが新たに公開されました。新鮮でモダンなインターフェースでデザインも一新され、わかりやすいグラフや表がふんだんに使われています。スピードもアップし、クラブの過去と現在のデータがさらに見やすくなっています。クラブの傾向、今

後の計画、活動記録を素早く入力できるだけでなく、財団への寄付を現地通貨で入力できる点もこれまでとは違っています。

ロータリークラブ・セントラル活用のもうひとつのメリットは、年度ごとの役員の引継ぎが楽になること。クラブが過去に立てた目標と達成状況が一か所に記録されているので、これを参考に一貫性のある活動計画を立てたり、多年度にわたる活動を管理することも可能です。会員なら自分のクラブのデータをいつでも見られるので、情報の透明性や、目標達成に向けた活動意欲も高まるでしょう。

今回のアップグレードでは、クラブで特に何もする必要はありません。これまでに入力されたデータは新しいシステムに自動的に移行されます。



(出典・参照) <https://my.rotary.org/ja/five-years-its-debut-rotary-club-central-getting-big-upgrade>  
[掲載時期と媒体の関係から一部字句を加筆、変更しています]

心を動かす

国際ロータリー  
歴代会長

語ころく録



国際ロータリー  
1934-35年度会長  
ロバート E. リー・ヒル



「ただものを売るだけではつまりません。しかし、奉仕を売ることは、自尊心を育て、自分の職業に対する誇りを植え付けます」

(1934年「ロータリアン誌」、Rotary in a Progressing World)

出典・参照「国際ロータリー会長の100の名言集」

今さら聞けない?

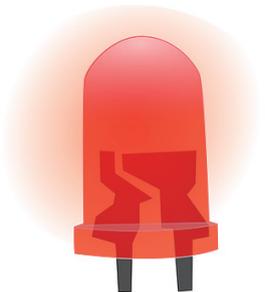
ロータリー  
豆知識  
まめちしき

## SAAの始まり

十字軍の遠征時代、イギリス国王のリチャード1世(1157年~1199年)は、騎士のお手本のような存在でした。そのリチャード1世の身辺警護に当たった役割の存在が、SAA[注:SERGEANT AT ARMSの略]の始まりです。

次に、SAAがロータリークラブに取り入れられた端緒ですが、1910年、シカゴで第1回大会が開催された時、SAA役にセントルイスRCのウェルナーヘンケが任命され、会場運営等を取り仕切ったことが始まりだと思われます。

今日、SAAは、例会の秩序を保つ不可欠な存在です。



第2650地区 2017年6月会員数の増減および出席率表

京都府(42クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	6月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
綾部	26	0	1	25	28	1	3	4	95.19	1
福知山	60	0	1	59	59	5	5	5	91.34	0
福知山西南	43	0	0	43	40	4	1	4	91.42	1
亀岡	29	0	1	28	29	1	2	3	100.00	0
亀岡中央	13	0	0	13	11	2	0	4	63.97	1
京丹後	34	0	0	34	29	6	1	3	81.85	2
京都	199	3	5	197	191	29	23	4	99.46	0
京都伏見	96	2	1	97	94	13	9	4	91.85	9
京都平安	22	0	1	21	23	0	2	4	68.68	4
京都東	92	0	4	88	91	3	6	5	93.86	0
京都東山	72	0	2	70	73	6	9	4	90.44	4
京都北東	25	0	1	24	25	0	1	4	84.89	1
京都イブニング	19	0	0	19	20	0	1	3	93.00	1
京都市陽	35	0	0	35	32	3	0	4	100.00	2
京都桂川	31	0	1	30	29	2	1	4	90.55	0
京都北	68	0	1	67	68	5	6	4	87.74	0
京都南	230	3	5	228	230	13	15	5	93.93	0
京都モーニング	46	0	1	45	40	6	1	4	95.49	5
京都紫野	55	0	3	52	56	5	9	4	100.00	0
京都中	40	0	2	38	38	3	3	4	99.38	0
京都西	108	0	3	105	103	7	5	4	99.75	0
京都乙訓	39	0	0	39	41	0	2	4	84.15	1
京都洛中	93	1	3	91	91	6	6	4	100.00	0
京都洛北	71	0	1	70	71	3	4	5	95.13	0
京都洛南	32	0	2	30	32	1	3	3	95.66	2
京都洛西	51	0	3	48	49	4	5	5	92.15	5
京都洛東	44	0	0	44	43	1	0	5	94.34	0
京都嵯峨野	24	0	0	24	23	1	0	4	77.08	1
京都さくら	24	1	0	25	26	1	2	4	84.38	7
京都西北	42	0	3	39	42	1	4	4	79.99	2
京都西南	45	0	2	43	44	2	3	4	95.81	3
京都紫竹	36	0	3	33	37	0	4	5	97.09	2
京都朱雀	36	1	1	36	34	5	3	4	84.61	3
京都田辺	20	0	1	19	19	1	1	4	97.06	3
京都山城	25	0	3	22	26	2	6	4	95.50	0
京都八幡	31	0	2	29	31	2	4	4	81.46	3
舞鶴	27	0	1	26	28	0	2	3	79.33	0
舞鶴東	37	0	1	36	37	1	2	4	85.92	3
宮津	33	0	2	31	34	2	5	4	91.98	0
園部	23	0	0	23	23	0	0	4	93.69	0
宇治	42	0	0	42	39	3	0	4	98.08	1
宇治鳳凰	47	0	1	46	47	1	2	5	93.86	6
小計	2,165	11	62	2,114	2,126	151	161	4.1	90.72	73

奈良県(14クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	6月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
あすか	55	0	1	54	56	2	4	5	96.29	1
五條	33	0	1	32	34	1	3	4	90.33	0
平城京	24	0	1	23	24	2	3	4	88.88	2
生駒	20	0	0	20	22	1	3	4	73.75	2
橿原	46	0	3	43	46	0	3	5	85.15	1
奈良	126	5	6	125	125	11	11	5	89.52	5
奈良東	34	0	0	34	38	0	4	4	100.00	0
奈良西	42	0	0	42	43	2	3	4	83.33	2
奈良大宮	67	1	3	65	68	3	6	4	92.62	0
桜井	19	0	0	19	15	5	1	3	86.27	4
大和郡山	50	0	1	49	52	0	3	4	88.15	2
やまとまほろば	32	0	0	32	32	2	2	5	85.66	3
やまと西和	25	0	0	25	24	2	1	3	94.26	2
大和高田	97	0	2	95	95	4	4	4	99.72	4
小計	670	6	18	658	674	35	51	4.1	89.57	28

福井県(19クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	6月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
福井	134	2	1	135	125	18	8	5	81.43	11
福井あじさい	64	0	0	64	64	3	2	5	89.92	5
福井フェニックス	60	0	1	59	56	6	3	4	82.50	10
福井東	50	0	1	49	46	5	2	4	80.86	9
福井北	109	1	1	109	105	12	7	4	68.77	10
福井南	36	0	0	36	35	3	2	3	88.79	1
福井西	37	0	3	34	32	6	4	4	84.16	4
福井水仙	22	3	1	24	22	3	1	4	79.00	2
勝山	28	0	1	27	28	1	2	4	89.29	3
丸岡	37	0	2	35	34	5	4	3	81.82	0
三国	36	0	4	32	32	4	4	5	86.42	4
大野	41	1	1	41	40	2	1	4	83.46	2
鯖江	35	0	3	32	32	3	3	5	71.48	3
鯖江北	14	0	0	14	13	1	0	4	78.57	0
武生	60	0	5	55	57	6	8	3	72.06	3
武生府中	29	0	1	28	30	0	2	3	96.15	0
敦賀	32	0	2	30	33	2	5	4	83.70	0
敦賀西	18	0	0	18	17	3	2	3	79.63	1
若狭	27	0	2	25	26	3	4	4	97.00	1
小計	869	7	29	847	827	86	64	3.9	82.90	69

滋賀県(21クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	6月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
びわ湖八幡	46	1	2	45	42	6	3	4	96.74	1
五個荘能登川	23	0	2	21	21	2	2	4	72.86	0
東近江	36	0	0	36	30	7	1	4	82.39	0
彦根	62	0	3	59	62	2	5	4	92.72	5
彦根南	71	0	1	70	63	11	4	4	92.98	0
湖南	39	0	0	39	40	0	1	4	92.22	3
草津	27	0	1	26	30	0	4	4	100.00	0
水口	37	0	5	32	37	2	7	4	97.80	0
守山	40	0	3	37	39	2	4	4	93.42	0
長浜	61	0	0	61	59	6	4	4	97.46	3
長浜東	62	0	4	58	58	6	5	5	93.39	0
長浜北	25	0	1	24	26	2	4	4	90.62	4
近江八幡	42	0	3	39	44	2	7	4	99.29	1
大津	117	4	5	116	109	21	14	4	100.00	5
大津中央	30	0	0	31	29	2	0	5	81.70	4
大津東	25	0	3	22	22	4	4	4	82.29	4
大津西	21	0	0	21	20	1	0	4	86.12	0
栗東	43	0	2	41	43	3	5	4	91.67	2
高島	48	0	0	48	44	4	0	4	100.00	2
野洲	40	0	1	39	40	1	2	4	96.05	2
八日市南	46	0	1	45	48	1	4	3	89.15	2
小計	942	5	37	910	906	85	80	4	91.85	38

Eクラブ(1クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	6月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
日本ロータリー Eクラブ2650	47	0	5	42	50	1	9	4	100.00	4
小計	47	0	5	42	50	1	9	4	100.00	4

合計(97クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	6月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
合計	4,693	29	151	4,571	4,583	358	365	4	89.36	212

■表作成にあたって

- ・会員数に、名誉会員は含まれておりません。
- ・入退会者数、6月会員数および入退会者累計数は6月末現在です。
- ・「期首会員数」は、平成28年7月1日入会の会員数を含みます。

6月入会者一覧

クラブ名	氏名	職業分類
福井	杉本 正一	食品製造販売
福井	萬谷 宏治	日本料理店
福井北	竹山 良三	生命保険
福井水仙	鎌倉 敏雄	安全用具 販売業
福井水仙	谷口 和幸	保険業
福井水仙	冨田 泰弘	印刷業
大野	中村 藤貴	自動車整備
びわ湖八幡	澤田 匡史	税理士
大津	山本 浩司	証券業
大津	保田 亨	電力
大津	西居 基晴	精肉販売
大津	藤田 治久	地方新聞
京都	玉置 敏浩	不動産管理
京都	藤井 秀也	電気機器製造
京都	咄下 泰勇	信託銀行
京都伏見	寸田 善久	情報サービス
京都伏見	西田 盛之	土地家屋調査士
京都市南	五十樓新也	飲食業
京都市南	森本 稔	ガス工事
京都市南	福永 貴之	飲食業
京都洛中	奥村 由之	不動産賃貸
京都さくら	松田 直樹	肛門外科医
京都朱雀	藤森 治	損害保険
奈良	松岡 泰夫	刃物販売
奈良	増田 友宏	旅館
奈良	大橋 智	専修学校
奈良	池永輪香子	司法書士
奈良	野矢 明	水道設備
奈良大宮	塩澤 克利	生命保険

6月退会者一覧

クラブ名	氏名
三国	村田 和治
大野	山田 浩嗣
鯖江	下村 義孝
鯖江	田村 光雄
鯖江	田中 敏幸
武生	安久弥兵衛
武生	佐々木哲夫
武生	草桶 栄治
武生	白崎 裕二
武生	林 秀樹
武生府中	宮本 孝利
敦賀	笠原 勝
敦賀	山本 優
若狭	森 康文
若狭	濱詰 健二
びわ湖八幡	橋本 学
びわ湖八幡	蘆田 敏雄
五個荘能登川	上林 庄藏※
五個荘能登川	本庄 康孝※
彦根	永井 裕樹
彦根	垣平 裕司
彦根	土田 博士
彦根南	酒井 昭蔵
草津	松田 富男
水口	丸山 清
水口	岩永 裕貴
水口	小森 輝義
水口	平野 恵一
水口	野田 卓治
守山	高橋みちえ
守山	堀井 厚美
守山	和田 良良
長浜東	熊川 裕
長浜東	谷口 正臣
長浜東	北川 文之
長浜北	中川 章作
近江八幡	宮尾 晃純
近江八幡	首藤 章
近江八幡	須田 智廣
大津	赤木 俊夫
大津	森井 文義
大津	森本 章
大津	大井 成夫
大津	竹井 信治
大津東	稲垣 康弘
大津東	八幡 和郎

クラブ名	氏名
大津東	傍田 徹
栗東	吉村 清作
栗東	竹村 照雄
野洲	西 智弘
八日市南	小森 久男
綾部	芦田 文雄
福知山	正木 高夫
亀岡	平井 泉
京都	辻 義輝
京都	菅原 信海
京都	白石 方一
京都	堀田 学
京都	堀内 寛
京都伏見	前田久美子
京都平安	岩本美記代
京都東	高橋 隆
京都東	三浦 竹泉
京都東	土田 友湖
京都東	木下 收
京都東山	塩路 徹
京都東山	竹本 昌生
京都北東	田中 洋一
京都桂川	一口 茂樹
京都北	谷口 靖博
京都南	松川 邦
京都南	青山 秀樹
京都南	石黒 忠夫
京都南	草木 紘司
京都南	竹中 貞信
京都モーニング	井野口順治
京都紫野	剛 山
京都紫野	山本 隆章
京都紫野	小澤 成介
京都市中	岡本 勲彦※
京都市中	花木 隆三
京都西	山下 麗雄
京都西	川勝 昌治
京都西	藤野 次雄
京都洛中	須賀 伸樹
京都洛中	植田真太郎
京都洛中	中山 泰弘
京都洛北	菊川 徳治
京都洛南	上田 幸治
京都洛南	櫻田 憲司
京都洛西	清水 昌
京都洛西	大邊 徹

クラブ名	氏名
京都洛西	谷口 幸子
京都西北	松本 幸一
京都西北	森井 春男
京都西北	舞原 満博
京都西南	藤澤 伸夫
京都西南	西山まり子
京都紫竹	宮内 弘人
京都紫竹	佐々木捷二
京都紫竹	林 佳弘
京都朱雀	和多田久太郎
京都田辺	上原 博一
京都山城	山口 基樹
京都山城	北本 健二
京都山城	澤井 光義
京都八幡	原田 聡美
京都八幡	中嶋 和生
舞鶴	河崎 春洋
舞鶴東	源野 孝彦
宮津	小野寺俊博
宮津	吉岡 均二
宇治鳳凰	高桑 慎吾
あすか	辰巳 林造
五條	塩崎万規子
平城京	佐藤 公一
橿原	中尾 寛男
橿原	津田 光央
橿原	木村 衛
奈良	矢田 浩司
奈良	河股 市郎
奈良	西村 博
奈良	岡本 保彦
奈良	五十嵐 晃
奈良	麴谷 久
奈良大宮	森下 泰行
奈良大宮	成田 積
奈良大宮	西口 栄一
大和郡山	藤枝 克己
大和高田	村上 太郎
大和高田	巽 基悦
日本ロータリーEクラブ2660	吉田 正義
日本ロータリーEクラブ2660	高木 政幸
日本ロータリーEクラブ2660	志村 修※
日本ロータリーEクラブ2660	松本 隆大
日本ロータリーEクラブ2660	浅野 一裕

※名誉会員へ移行

6月退会者一覧

クラブ名	氏名
福井	村上 憲司
福井フェニックス	佐々木 果
福井東	多田 佳史
福井北	磯見 正宏
福井西	岡本 憲一
福井西	佐々木紀夫
福井西	山崎 毅也
福井水仙	高井 信幸
勝山	四谷 昌則
丸岡	青池 進
丸岡	高嶋 勝美
三国	見澤 栄一
三国	佐孝 昌彦
三国	松崎 哲三

文庫通信 (359号)

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますのでご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会講演より

- ◎「Rotary-かえりみて、あすを考える」 久野 薫 2017 16p (D.2630 地区大会)
- ◎「ロータリアンの矜持」藤川 享胤 2017 8p (D.2590 地区大会の記録)
- ◎「2020年東京オリンピックのレガシーとロータリーの多様性」 水野正人 2017 7p (D.2590 地区大会の記録)
- ◎「危機管理の人生」 安斎 隆 2017 12p (D.2530 地区大会記念誌)
- ◎「2030年、そのとき日本は」 国谷 裕子 2017 2p (D.2640 地区大会記録誌)
- ◎「みどりの力で心の復興・復興を」 涌井雅之 2016 11p (D.2530 地区大会記念誌)
- ◎「人はどうかと向き合うか？」 垣添忠生 2017 4p (D.2710 地区大会特集号)
- ◎「青森県の短命県返上活動の現状」 中路重之 2015 7p (D.2830 地区大会記録誌)
- ◎「障害者アートで社会を変える」 播磨靖夫 2016 5p (D.2640 地区大会記録誌)
- ◎「フランス人から見た日本文化のあれこれ」 リンシャル コラス 2017 4p (D.2780 地区大会報告書)

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
 TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



国際ロータリー第2650地区 ホームページの紹介

第2650地区のホームページ <http://www.rid2650.gr.jp>

第2650地区のホームページでは、各地区委員会活動の報告や各クラブからの事業報告、様々なメッセージ等を掲載いたします。ぜひご覧になってください。



Kyoto 国際ロータリー第2650地区  
 Nara 2017-18年度ガバナー 田中 誠二  
 Shiga ガバナー事務所●  
 Fukui 〒600-8216 京都府京都市下京区東塩小路町614番地 新京都センタービル5階520号室  
 TEL:075-343-2650 FAX:075-343-2651 E-mail:gov2017-18@rid2650.gr.jp